

## あげお 議会だより



ねえ ねえ滑るよ！（小敷谷保育所）

### 平成15年3月定例会日程

- 3月4日.....開会、議案の上程  
提出議案の説明
- 3月7日.....議案に対する質疑、委員会付託、  
議員提出議案の上程、採決
- 3月10・11日...総務・建設水道常任委員会
- 3月12・13日...文教経済・福祉消防常任委員会
- 3月17日.....一般質問
- 3月18日.....一般質問
- 3月19日.....一般質問
- 3月20日.....一般質問
- 3月27日.....委員長報告、討論、採決
- 3月28日.....議員提出議案の上程、  
採決、閉会

### ●主な内容

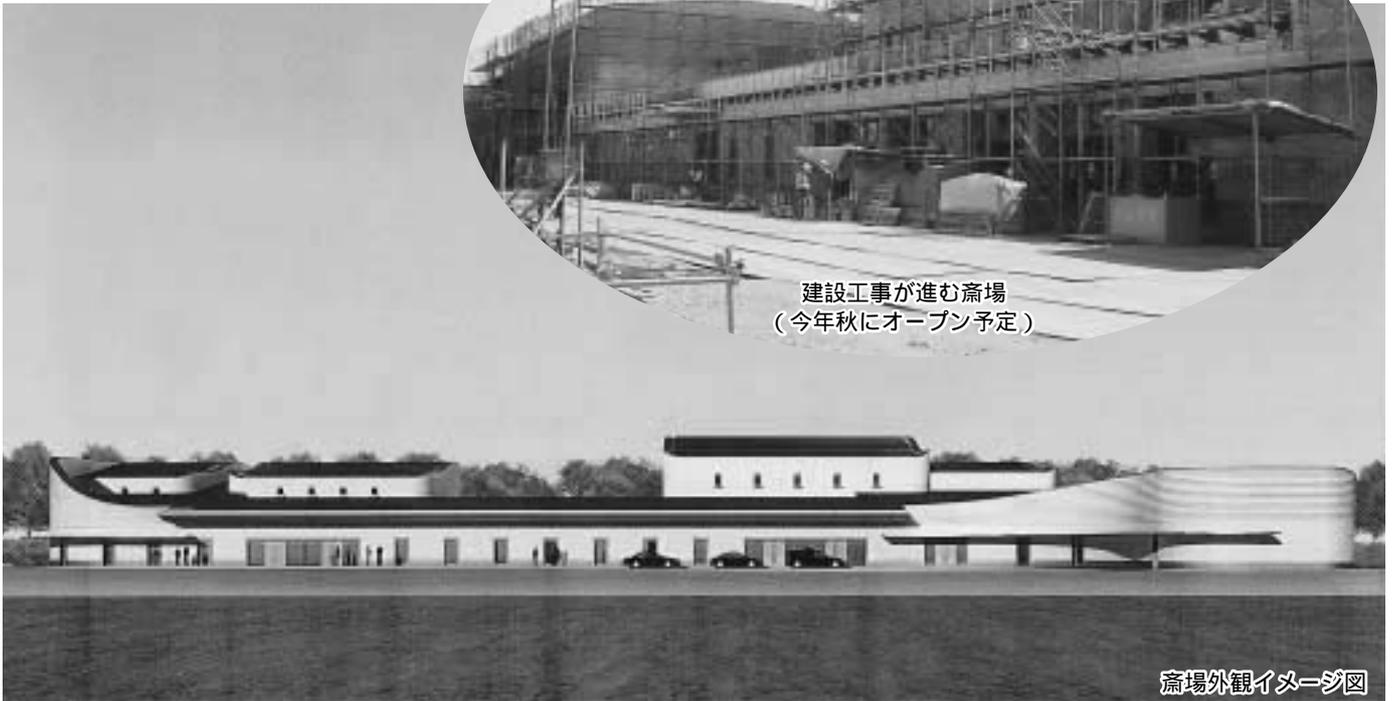
- 市長の提案説明..... 2～3 P
- 委員会の主な審査内容・討論..... 3～6 P
- 請願の結果..... 4 P
- 提出議案とその結果..... 7～8 P
- 市政に対する一般質問..... 9～13 P
- 委員会活動、意見書、傍聴席からひとこと..... 14 P

## 3月定例会

# 斎場運営費、小学校30人学級の2年生までの拡大、 2館目の児童館建設に向けた経費などを含む 平成15年度一般会計予算 など58議案を可決



建設工事が進む斎場  
(今年秋にオープン予定)



斎場外観イメージ図

3月定例会で審議した議案は、市長提出議案が44件、議員提出議案が16件の計60件で、58件を原案のとおり可決し2件を否決しました。

### 市長の提案説明から

#### ●平成15年度一般会計予算

予算編成に当たっては、「市民が主役の市政」を基本姿勢として、これまで以上に経常的経費などの節減に努め、市民にとって必要な事務事業を最優先に実施するべく、予算を編成しました。財源については、デフレ不況を反映して市税が2年連続の減少、地方交付税は3年連続の減少と毎年厳しさが増していますが、不足する財源については、基金の取り崩し、臨時財政対策債などに対応しました。この結果、一般会計予算額は495億1,000万円、前年度と比較し0.6%の減少となりました。

「思いやりのあるまち」では、男女共同参画事業について女性のための法律相談を実施し相談体制の充実を図ります。高齢者福祉として特別養護老人ホームなどの整備に対する補助金や成年後見制度利用支援事業の予算計上、児童福祉については子育て支援事業としてファミリー・サポート・センター事業の実施や認可保育所の不足による待機児童の受け皿となっている家庭保育室利用者への補助金限度額の引き上げなどの予算を計上しました。さらに、乳幼児医療費の窓口払いの解消に向け取り組んでいきます。障害者福祉として、平成15年度から障害者に対する措置費制度が支援費制度に変わり支援事業を実施します。

「潤いのあるまち」では、みどりの事業として財務省より借り上げていた西宮下公園をみどりの基金を使って買収するほか、平方スポーツ広場の整備事業を実施します。また、みどりの基金については厳しい財政状況ですが、将来のみどり



市長の提案説明

平成15年度予算

◆主な新規事業◆

1万円未満切り捨て

(総務費・消防費)

- 品質管理マネジメントシステム導入事業 ..... 445万円
- 市制施行45周年記念事業 ..... 257万円
- LGWAN(総合行政ネットワーク)の構築事業 ..... 362万円
- 市制施行45周年記念事業(中学生海外派遣) ..... 1,300万円
- (仮)西側児童館建設事業 ..... 900万円
- 大石学童保育所増築事業 ..... 500万円
- 連絡車等消防用自動車の購入(本部予防車) ..... 280万円
- (民生費・衛生費)
- 身体障害者居宅生活支援費 ..... 8,864万円
- 知的障害者居宅生活支援費 ..... 2,732万円
- 知的障害者通所授産施設建設事業補助 ..... 3,746万円
- 上尾ハイタウン集会所改修事業 ..... 200万円

- ファミリー・サポート・センター委託事業 ..... 381万円
- 児童扶養手当支給事業 ..... 5億1,914万円
- 資源回収業務委託 ..... 4,000万円
- 斎場運営委託 ..... 7,000万円
- (農林水産業費・商工費・土木費)
- 畜産経営規模拡大改善事業費補助金 ..... 200万円
- プラザ22運営事業 ..... 1,404万円
- JR上尾駅改修等事業 ..... 822万円
- 橋りょう危険箇所整備事業 ..... 2,000万円
- 上尾道路周辺道水路整備事業国負担金 ..... 9,000万円
- 浅間川都市下水路整備事業 ..... 2,000万円
- 平方第二スポーツ広場整備事業 ..... 2,500万円
- 中山道東側地区第一種市街地再開発事業補助金 ..... 1億9,383万円
- (教育費)
- 30人学級「あげおっ子アッピープラン」事業 ..... 7,330万円
- (仮)児童憲章制定事業 ..... 200万円
- 給食室改修工事(上平小学校) ..... 3,300万円
- 屋外運動場整備工事(芝川小学校) ..... 900万円

平成15年度会計別予算

(単位 千円)

区分	予算額
一般会計	49,510,000
国民健康保険会計	15,235,100
工業住宅団地開発事業会計	2,200
公共下水道事業会計	4,725,000
大谷北部第三土地区画整理事業会計	150,000
老人保健会計	10,524,500
介護保険会計	5,259,300
水洗便所改造資金貸付事業会計	公共下水道事業会計に統合 0
小計	35,896,100
企業会計	水道事業会計 6,100,000
合計	91,506,100



みどりの基金で買収予定の西宮下公園

の確保に備えて積立を実施します。循環型社会を構築していくため、紙や段ボールなどの資源回収を実施します。長年の政策課題であった斎場については、建設最終年度の予算計上となり、運営費も計上しました。

「安心・安全なまち」では、市民協働型まちづくりのもとになります。まちづくり条例を制定するための関係予算の計上、中山道東側地区第一種市街地再開発事業に対する補助金、国が進めている上尾バイパス整備に伴う大谷地区の東西交通確保のため、道水路整備の負担金を計上しました。消防行政では、市西側地域の消防力強化に向けて仮称平方分署建設のため設計委託料を計上しました。

「活気と賑わいのあるまち」では、昭和44年に橋上駅として整備されて以来老朽化した上尾駅を、中心市街地の活性化の核として、また、バリアフリー化に向けて、

JR東日本と改修するための調査費負担金などを計上しました。

「心豊かなまち」では、学校教育について、いわゆる30人学級の導入を平成15年度はさらに小学校1年生から小学校2年生まで拡大実施します。また、市制施行45周年記念事業として子供たちが将来に希望を持ち、たくましく生きていけるよう仮称児童憲章制定事業の予算を計上しました。さらに、幼稚園関係で私立幼稚園児保護者負担軽減費補助の限度額を増額するなど教育に係る負担軽減にも配慮しました。

青少年の健全育成として平成15年度から吉田町のキャンプ場を借り上げて自然の尊さや団体生活の大切さを学習するための予算を計上しました。また、市民の皆様にご好評をいただいております児童館アッピーランドでは、西側の居住者の方の利便性向上も図る必要から、仮称西側児童館建設のための設計委託経費を計上しました。

「計画推進に向けて」では、行政運営の効率化などを図るため行政評価システムの整備やISO9001の認証取得による窓口業務における市民サービスの向上を図ります。また、平成15年は、彩の国まごころ国体における柔道、高校野球、自転車ロードレースのりーサル大会が上尾市で実施される予定で平成16年の本大会開催に向けて準備を整えます。

総務、文教経済、建設水道、福祉消防の各常任委員会は、付託された各議案などを審査しました。以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

**総務常任委員会**

**西側地区の児童館建設に向けた設計委託料を計上**

**当初予算**

**予算メモ** 市民から要望が多い西側地区へ児童館建設に向けて基本設計委託料900万円を計上。

**委員** 場所、規模などの概要について伺いたい。

**答** 場所については大谷北部第二区画整理事業地内の今泉小学校の西側保留地を要望している。土地については保留地分が2,300平方メートル、また地続きで現在国所有の土地があり、これを今要望しているところであり合計すると現在の児童館よりすこし大きめの4,200平方メートルくらいになると思われる。

また、建物については、アッピーランドが1,498平方メートルであり、同規模程度になるのではないかと思われる。

**委員** 中高生の居場所の問題が大変大きくクローズアップされており、市民要望をしっかりと反映するような児童館にしていた方がいい。



児童館アッピーランドで遊ぶ子どもたち

**当初予算**

**男女共同参画の推進に向けて懇話会を設置**

**予算メモ** 男女共同参画の推進に向けて検討のための懇話会委員謝礼として60万円を計上。

**委員** 構成メンバーや、その内容についてはどのように考えているのか。

**答** 構成メンバーについては、学識経験者として弁護士、大学教授、関係団体として労働団体を含め5団体、一般公募3名を予定している。また、内容については、男女共同参画の推進に向けた条例づくりに取り組むため設置するも

ので、早ければ平成16年度中に条例制定できればと考えている。また、男女の構成比については女性を多く6対4くらいで、考えている。

**当初予算**

**本年度国体リハーサル大会を実施**

**予算メモ** 平成16年に開催される第59回国民体育大会開催に向け視察旅費、道路整備工事費、自転車ロードレース負担金、リハール大会などの事業費として1億2,139万8,000円を計上。

**委員** 1億2,000万円ほどの予算が計上されているが、県支出金が地元に対してかなり薄いのではないかと、財源などの関係はどうなっているのか。また、全国から多くの選手、役員が来るが宿泊施設については、基本的にどのようになっているのか。

**答** 県の基本的な考えは、補助対象経費の2分の1であるが、ロードレースについては、特殊性もあり、今後も機会あることに県に対し補助金の増額を要望していきたい。また、宿泊施設については、柔道は基本的には選手、役員とも市内の宿泊施設で対応し、ロードレース関係者についてはさいたま市で、野球関係者については半数の6チームを上尾市で、残りの6チームはさいたま市に宿泊する。

**文教経済常任委員会**

**健康プラザの利用**

**状況は**

**当初予算**

**予算メモ** 健康プラザ運営委託料で光熱水費の使用が予定を下回ったため1,200万円減額するもの。

**委員** 利用者の状況や、会員の種別はどのような状況か。

**答** 平成13年11月の開館以来の延べ人員利用者は20万1,586人で大変盛況である。年会員については5万円の方が3名、3万円の方が1名、シルバー会員19名であり、一日当たりで利用する一般の方が多い。再利用者の方も多く、市内の方だけではなく市外の方も多い。



利用者の多い健康プラザわくわくランド

**委員** 衛生管理の問題はないか。  
**答** 衛生管理については、公衆浴場法に基づいて年1回保健所への報告義務とレジオネラ菌の検査を定期的に行っている。

**当初予算**

**紙類やぼろ布などの資源の有効活用を推進**



紙類をリサイクル(西貝塚環境センター内)

**当初予算**

**予算メモ** 市内全域を対象に紙類、ぼろ布のリサイクルと資源の有効活用を図るためにステーション回収委託料として4,000万円を計上。

**委員** 回収頻度とどの程度の回収量を見込んでいるのか。

**答** ごみ集積所からの紙類(新聞、雑誌、段ボール)とぼろ布の回収を予定している。時期は7月から月1回市内全域で実施する。予定表で周知するよう考えている。15年度は9カ月間の実施となる。

**▼請願の結果▲**

**採択された請願**

現行制度のガイドヘルパー事業と「上尾市視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業実施要綱」の存続を求める請願

上尾市大字平塚2135番地83

代表者 ガイドヘルパー利用者会

代表 和泉 一雄氏 外1人

政府に「平和の意見書」の提出を求める請願

上尾市原新町6番44号

代表者 小柳 恵子氏

基礎年金の国庫負担割合を3分の1から2分の1へ早急に引き上げを求める意見書の提出を願う請願

さいたま市岸町7丁目5番19号

代表者 日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長 吉沢 邦雄氏

ILO第175号条約及びILO第111号条約の早期批准を求める意見書の提出を願う請願

さいたま市岸町7丁目5番19号

代表者 日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長 吉沢 邦雄氏

パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備と均等待遇を求める意見書の提出を願う請願

さいたま市岸町7丁目5番19号

代表者 日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長 吉沢 邦雄氏

不採択となった請願

健康保険本人3割負担など医療費負担増の中止・凍結を国に求める請願

上尾市大字上尾下674番地

代表者 上尾社会保障をよくする会 代表 阿部 岩夫氏 外5人

また、回収量については、地域リサイクルが年間4,500トンぐらゐで推移している。7月から実施するため、おおよそ4,000トンの回収量をめどとして考えている。

### 当初予算 30人学級を2年生 まで拡大



30人学級の新1年生(中央小学校)

**予算メモ** 平成14年度に導入した小学校1年生の30人学級を2年生まで拡大するため臨時教員の賃金として7,166万2,000円を計上。

**委員** 30人学級を行って苦労している点はどのような点か。

**答** 市費の教員が担任を持ってないので県費の担任外の教員が担任に回るようになること、教科にあった教員を配置することがなかなか難しい。

**委員** 各自自治体の首長がこの少人数学級の担任ができるような採用に踏み切ることが必要ではないか、また全国でもいろいろな動きがあることが報道されている。今後2年生だけでなく段階的にでも全学年に拡大していくことが必要であり、引き続き30人学級を続けていたいただきたい。

### 建設水道常任委員会

### 当初予算 中山道東側地区市街地 整備を推進

**予算メモ** 中山道東側地区第一種市街地再開発事業補助金として1億9,383万円を計上。これは上尾駅前中山道沿いの面積4,714平方メートルの地域の再開発を組合施行で行うもので、事業費80億円を見込みその一部を市から補助するものです。

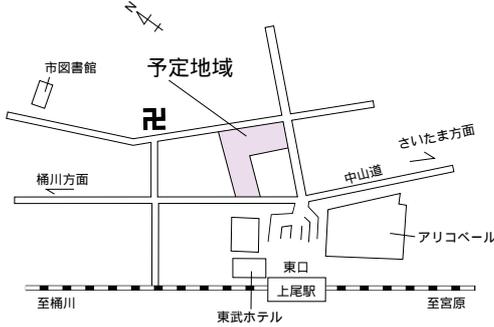
**委員** 平成3年に当初計画されたとき、市民のコミュニティーの場という観点で中央公民館として床を買ったべきであると主張したが今回の再開発にあたり、市としてそのような考えを持っているのか。

**答** 再開発予定区域の中で中央公民館が欲しいという話はなく、現在のところ保留的なものについては、市で買わないという判断のもとで準備組合に伝えている。  
**委員** まちの賑わいをつくること

いう意味で、中央公民館的なコミュニティーの場をつくる方針を持ってやっていただきたい。  
**委員** 最近全国的にみると、再開発事業というのは成功例が少なく、かなり周到に準備をしていない限り、最終的には市が相当公共床を買い取らなければ工事が完了しない状況になりかねない。十分研究をして本組合の立ち上げをしていただきたい。

委員会として次の意見がまとめられました。

- 1 過去の経緯を踏まえ、準備組合の段階では支出せず、本組合が設立後、地権者の総意に基づく事業計画が正式に確定した後に諸手続を経て執行するよう十分配慮していただきたい。
- 2 市は、本組合設立後も事業開始から完了まで事業の進捗よく状況を的確に把握し円滑に推進できるように支援していただきたい。



中山道東側地区市街地再開発整備箇所図

### 当初予算 小敷谷吉田通り線アンダー部の 落書き防止壁面塗装を実施



小敷谷吉田通り線のアンダー付近

**予算メモ** 小敷谷吉田通り線のアンダー部の落書き防止壁面事業塗装工事費として220万円を計上。

**委員** 今後の事業の進め方は。

**答** 現在、南側部分の階段部分や通路部分として、上尾中学校、東中学校、西中学校の3校に縦が1・8メートル、横が4・5メートルの絵を2枚ずつお願いしている。今後、北側部分の歩道部分については残りの8中学校に1枚ずつお願いしたい。

### 当初予算 街路樹の剪定の 在り方は

**予算メモ** 街路樹管理委託料として3,230万円を計上。これは道路建設により植樹された街

路樹を剪定、除草、害虫駆除をするものです。

**委員** 市民から街路樹を傷め過ぎてはないかとの苦情がきているが樹木の剪定の状況は。

**答** 街路樹については、路線ごとにいろいろな樹木を植えている。造園業者が専門的に見て、樹木ごとに検討し剪定作業を行っている。公園内の樹木については、地元の方々の意見を聞きながら公園に合った樹木の剪定を行っている。

### 福祉消防常任委員会

### 当初予算 道路照明灯修繕費 に補助



事務区管理の道路照明灯

**予算メモ** 道路照明灯等維持管理補助金として500万円を計上。これは事務区負担の照明灯修繕費に対し予算の範囲内で補助金を交付するものです。  
**委員** 修繕費補助金について手

続きの仕方や各事務区でどのようにするのか。

答 現在要綱を検討している。予算の範囲内で2分の1を補助する予定であるが、基準額を設定したいと考えている。ただ修理の内容と領収証はお願いすることになる。各事務区で修繕しているので手続きは簡素化したい。

### 当初予算 小児医療救急体制の整備は

予算メモ 埼玉県中央地区第二次救急医療負担金として632万円を計上。これは上尾市から川里町までの4市3町で平成14年度より中央地区第二次救急医療圏の病院群輪番制に参加する医療機関への運営費補助をするものです。

委員 二次医療の中央地区は非常に小児科医が少ないがどのように考えているのか。

答 埼玉県は小児科医の数が全国で下から2番目で15歳未満の人口1万人に対して6.13人である。上尾市が参加する中央地区はさらにその半分程度である。上尾市は大宮保健所管内から鴻巣保健所管内に移管された。この間、管内の小児救急医療については、2つの病院に要請してきたが当面無理であるとの回答であった。地域の医師会との協議や近隣の市町村との連携を深めて基幹病院を手当てす

る方向を模索したい。

### 当初予算 児童虐待への対応は

予算メモ 家庭児童相談室で18歳までを対象にした児童にかかわる相談業務を2名で実施。児童相談員報酬として252万円を計上。

委員 児童虐待への対応に関係機関との連携はどのようにしているのか。

答 児童福祉課のケースワーカー及び関係機関と連携を取りながら動いている。法的には虐待情報が入った場合は児童相談所に通告する義務がある。全体を児童相談所が把握した上でケースに応じて対応している。状況によっては保健師や主任児童委員による見守りなどの確認をしている。明らかに虐待との判断が出た場合は児童相談所が法的な立ち入り調査を行う。



健やかに成長する子どもたち(小敷谷保育所)

### 条例改正 介護保険の保険料などを改正

介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

これは介護保険事業計画の見直しに伴う保険料改定を行うほか介護認定審査会委員の増員などを行うものです。

委員 調査したところ県内12市町村の保険料が値下げになり据え置く市が過半数になっているが。

答 市によって給付費総額が異なる。給付が伸びないところは基本的にサービスも利用されていない。給付費準備基金を取り崩すことで保険料を値上げしなくてもよいところもある。介護保険施設の整備状況なども保険料に影響があるので一概に比較できない。

委員 21.5%の値上げになり大きな負担になるのは所得の低い人たちである。高齢者で年金暮らしの方や介護保険制度を必要とする方が直撃を受けることになるのでは。

答 引き上げはつらいところであるが介護保険サービスを適正に運営していくには財源が必要で、国・県・市の負担と第2号被保険者、第1号被保険者の方それぞれに負担をいたさきこの制度が成り立っているのご理解いただきたい。低所得者対策は市独自の利用料助成制度及び保険料減免制度を

市民に周知を図りながら行っていく。

### 賛成討論 要旨

平成15年度一般会計予算について賛成する。

市税が減少する厳しい財政状況の中で特に次の点を評価する。

特別養護老人ホームの整備促進、子育て支援策としてファミリー・サポート・センター事業・乳幼児医療費の窓口払い解消に向けての取り組み、スポーツ都市宣言の推進、国体リハーサル大会予算の計上、(仮)平方分署建設のための設計、小学校1年生から2年生まで30人学級の導入、西側に児童館建設の設計委託料の計上、シルバークリニクス東部事務所建設設計費の計上など着実に推進されることを期待する。

### 反対討論 要旨

平成15年度一般会計予算について次の点で反対する。

同和関係の市税の減免については、上位法がなく、根拠がないものであり、やめるべきである。とりわけ運動団体が主催する研修会への参加費及び旅費、運動団体への補助金など運動団体と一体となった事業は行政の在り方として重大な問題である。

公民館使用料については、中央公民館を含めた使用料が歳入で計上されているが、公民館は社会教育

育法の教育施設であり、社会教育法第3条には、「国及び地方公共団体はすべての国民があらゆる機会、あらゆる場所を利用して文化的教養を高めるよう努めなければならない」と規定しており、そうした趣旨からも公民館の使用料は無料にすべきである。

自衛官募集事務委託金については、自衛隊の存在自体が憲法9条に違反していると考えられる。自衛官募集に協力することに反対する。自動販売機設置徴収金については、福祉の観点から使用料を徴収することは障害者の自活の道を閉ざすものである。

学校給食に関しては、市民の要望をほこにして正規調理員を削減している。学校現場ではけがの多発、給食時間に間に合わないなどの支障が生じている。食教育が教育の土台に座って、その価値が重視されるようになったとき初めて教育の在り方が人間として平等を保証することにつながると考える。退職者不補充について反対する。

介護保険条例の一部を改正する条例の制定について反対する。長引く不況に加え、介護保険の保険料や利用料の負担が家計を大きく圧迫している中で、今回の21.5%の保険料大幅値上げは市民の暮らしを一層困難にする。市がやるべきことは減免制度を対象者がすべて利用できるようにすること、さらに対象者を広げることである。

## 平成15年 3月定例会提出議案とその結果

### 市長提出議案（44件）

= 賛成      × = 反対

議案番号	件名	議決結果	未来	新政	共産	連合	公明
議案第1号	平成14年度上尾市一般会計補正予算（第5号）	原案可決					
議案第2号	平成14年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決					
議案第3号	平成14年度上尾市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決					
議案第4号	平成14年度上尾市水洗便所改造資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決					
議案第5号	平成14年度上尾市大谷北部第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決					
議案第6号	平成14年度上尾市老人保健特別会計補正予算（第4号）	原案可決					
議案第7号	平成14年度上尾市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決					
議案第8号	平成15年度上尾市一般会計予算	原案可決			×		
議案第9号	平成15年度上尾市国民健康保険特別会計予算	原案可決					
議案第10号	平成15年度上尾市工業住宅団地開発事業特別会計予算	原案可決					
議案第11号	平成15年度上尾市公共下水道事業特別会計予算	原案可決					
議案第12号	平成15年度上尾市大谷北部第三土地区画整理事業特別会計予算	原案可決					
議案第13号	平成15年度上尾市老人保健特別会計予算	原案可決					
議案第14号	平成15年度上尾市介護保険特別会計予算	原案可決			×		
議案第15号	平成15年度上尾市水道事業会計予算	原案可決					
議案第16号	上尾市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			×		
議案第17号	上尾市人権施策推進協議会条例の制定について	原案可決			×		
議案第18号	上尾市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第19号	上尾市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			×		
議案第20号	上尾市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第21号	上尾市公共下水道事業特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第22号	上尾市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第23号	上尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第24号	行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			×		
議案第25号	上尾市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第26号	上尾市建築基準法関係手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第27号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第28号	上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			×		
議案第29号	上尾市立同和対策集会所設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			×		
議案第30号	上尾市身体障害者福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第31号	上尾市ホームヘルプサービス手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第32号	上尾市福祉作業所条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第33号	上尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決			×		
議案第34号	上尾市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の制定について	原案可決					
議案第35号	上尾市建築基準法に基づく指定等の案の作成手続に関する条例の制定について	原案可決					
議案第36号	上尾市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					

議案番号	件名	議決結果	未来	新政	共産	連合	公明
議案第37号	上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決					
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて(老人保健特別会計繰出金及び健康診断委託料に係る一般会計補正予算 第4号)	原案可決					
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(老人保健特別会計補正予算 第4号)	原案可決					
議案第40号	埼玉県市町村職員退職手当組合理約の一部変更の協議について	原案可決					
議案第41号	埼玉県都市競艇組合理約の一部変更の協議について	原案可決					
議案第42号	彩の国さいたま人づくり広域連合規約の変更について	原案可決					
議案第43号	埼玉県市町村消防災害補償組合理約の一部変更の協議について	原案可決					
議案第44号	市道路線の認定について(大字壺丁目地内ほか7路線)	原案可決					

## 議員提出議案(16件)

議案番号	件名	議決結果	未来	新政	共産	連合	公明
議第1号議案	イラク問題の平和的解決を求める意見書	原案可決					
議第2号議案	WTO農業交渉等に関する意見書	原案可決					
議第3号議案	小児救急医療体制の早急な確立を求める意見書	原案可決					
議第4号議案	地域における雇用対策の拡充強化を求める意見書	原案可決					
議第5号議案	少人数学級の早期実現を求める意見書	原案可決					
議第6号議案	ILO第175号条約及びILO第111号条約の早期批准を求める意見書	原案可決	×				
議第7号議案	パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備と均等待遇を求める意見書	原案可決	×				
議第8号議案	地方交付税に関する意見書	原案可決					
議第9号議案	国から地方への税源移譲に関する意見書	原案可決					
議第10号議案	金融機関の中小企業向け貸し出し拡充及び総合的な中小企業政策推進に関する意見書	原案可決					
議第11号議案	基礎年金の国庫負担割合の引き上げを求める意見書	原案可決	×	×			
議第12号議案	「個人情報保護に関する法律案」に関する意見書	原案可決					
議第13号議案	政党助成制度(政党交付金)の廃止を求める意見書	原案否決	×	×		×	×
議第14号議案	誰もが安心して利用できる介護保険制度にするため国庫負担の増額を求める意見書	原案可決	×				
議第15号議案	埼玉県の68歳、69歳対象の医療費助成制度の存続を求める意見書	原案否決	×	×			×
議第16号議案	国際紛争等の平和的解決に貢献する基本姿勢の堅持を求める平和の意見書	原案可決					

## 請願(6件)

請願番号	件名	議決結果	未来	新政	共産	連合	公明
請願第29号	現行制度のガイドヘルパー事業と「上尾市視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業実施要綱」の存続を求める請願	採 択		×			
請願第30号	政府に「平和の意見書」の提出を求める請願	採 択					
請願第31号	健康保険本人3割負担など医療費負担増の中止・凍結を国に求める請願	不採 択	×	×			×
請願第32号	基礎年金の国庫負担割合を3分の1から2分の1へ早急に引き上げを求める意見書の提出を願う請願	採 択	×	×			
請願第33号	ILO第175号条約及びILO第111号条約の早期批准を求める意見書の提出を願う請願	採 択	×				
請願第34号	パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備と均等待遇を求める意見書の提出を願う請願	採 択	×				

# 市政に対する一般質問

## ここが問題 そこが聞きたい

### 行財政一般

#### 平成15年度予算編成の視点は

**問** 今日のような経済情勢を留意して、どのような視点から平成15年度予算を編成したのか。また、昨年12月に予算化された実施された市内小規模事業者の受注機会拡大を図るための施策については、一定の希望を与えたものであり、今年度もぜひ実施していただきたいが考えを伺いたい。

**答** 日本の経済状況は、企業の倒産や失業、リストラ、デフレが続く中、市としても厳しい財政運営は当然その痛みを共有しながら行つべきであると考えている。一方そのような状況であっても事業の緊急性、必要性を考慮し最優先で実施すべきものもある。したがって15年度予算においては、将来の財政の健全性確保に意を配

し、経常経費の削減や投資的事業の抑制を図りながら市民にとって必要な事務事業を最優先に、限られた財源の中で最大の効果を上げるべく編成を行ったところである。また小規模事業者の受注機会の拡大の対応については、今年度の財政運営の状況を見ながら今後判断していきたい。

#### 原市沼遊水池計画の進ちょく状況は

**問** 原市沼川改修計画については、昭和55年5月に東京電力から特別高圧送電線延長工事の協力要請に関連した河川改修事業計画として始まった事業である。

**答** 沼調整池事業を施工しており、7つの池からなる全体面積43ヘクタ

3月定例会の一般質問は、3月17・18・19・20日の4日間行われ、20人の議員が登壇し、市政全般56項目にわたって市当局の見解を求めました。また、この4日間で98人の皆さんが議会を傍聴しました。一般質問の主な内容は次のとおりです。

1ルのうち58%の用地を取得しているところであり、工事は下の池から施工され、整備は伊奈町側の完成を待ってからとなる。さらに上流の中の池、上の池までの調整池までを含め県の計画では、平成2年から平成26年までの事業となっている。また遊水池を有効に活用する方策については、上尾市と伊奈町の公園構想の事業化に向け県との協議の要望はしているが、今のところ具体化に向けての動きはない状況である。



原市沼遊水池

#### 自立都市上尾市としての予算編成は

**問**

平成15年度の予算編成を見ると市税、地方交付税の減少により大変厳しい予算編成である。特に市税は、平成10年度を最高に本年度は34億円減収でのスタートである。

そこで、自主財源が減少する中で自立都市としてどういう未来像を描いているのか。

**答**

平成15年度予算では、市税が前年と比べ3・6%の減少となっており、大変厳しい編成状況となったが、市民が主役の市政という基本姿勢をもとに財政の重点的、効率的な配分に努めるとともに事務事業の見直し、経費の節約・節減などにより市民サービスに積極果敢な予算となつたと考えている。

また、自主財源が減少する中で30人学級の拡大、斎場建設など上尾市独自の自主事業を進めるほか、自立都市として上尾の将来の展望を切り開き、明るい未来を形づくる事業としてJR上尾駅改修等調査、中山道東側地区市街地再開発事業補助、仮称平方分署設計委託、仮称西側児童館設計委託などの予算計上を行い、自立都市上尾として市民福祉の向上に努めていきたい。

#### 3月定例会の一般質問

質問順に掲載(本文の記事は順不同)

田中 元三郎

・上尾道路

・小児二次医療

・教育問題

松崎 真一

・上尾道路

・江川の改修

・市民農園

西村 テル子

・介護保険制度の充実

・同和対策事業の終結を

遠藤 朝子

・国民健康保険税の市民負担軽減を

・高齢者が安心して暮らせるまちづくりを

・保育行政の充実を

糟谷 珠紀

・青年が希望のもてる社会にするために

・安全な通学路の確保を

黒須 喜好

・諸手当見直し

・合併問題

・第二産業道路

・市民へのアピール看板

武藤 政春

・上尾市の今後の行財政運営

・特色ある上尾市の教育は

・大谷地区の今後のまちづくりは

岡田 武雄

・市民農園

### 市庁舎東側駐車場の休日の有効利用を

#### 問

市庁舎東側の駐車場は、市役所を訪れる市民に大変有効に利用されている。しかし、休日は閉鎖されているため、市民から有料でもよいから駅周辺への買い物などの際に利用できないかとの声が寄せられている。そこで東側駐車場の休日の有効利用についての考えを伺いたい。

#### 答

現在市役所には地下駐車場を含めて3カ所の来庁者駐車場があり、そのうち北側駐車場については、平日は午後5時から午後10時まで、土日、祝祭日が午前8時から午後10時までを開放している。また東側来庁者駐車場については、将来の庁舎拡張用地として取得した土地であり暫定措置として使用しているものであるが、休日は市役所ビロティー、福祉会館などで開催される行事の臨時駐車場として市民に利用されている。これも有効利用の一つと考えている。



市庁舎東側駐車場

今後東側来庁者駐車場の土日、祝祭日の利用については、他市の状況、昨今の財政状況を踏まえながら検討していかなければならない課題と考えている。

### 伊奈町との合併の考えは

#### 問

昭和55年埼玉中核都市圏首長会議が組織され、上尾市議会においても圏域での議員間の交流を深め、その中で伊奈町を含めた合併について4回の決議を行ったところである。また上尾、伊奈広域行政協議会を設置し、広域的諸課題に対処しており、こうした大変密接な関係にある伊奈町との合併についてどう考えているのか伺いたい。

#### 答

本市と伊奈町とは歴史的、地理的に深いつながりを有しており、去る2月26日伊奈町長の訪問を受け、その席で市町村合併について町民の意向を把握するため、住民アンケート調査を実施する予定であるとの話を伺った。また、今後は防災訓練を共同して実施することや消防組織の在り方

など広域的事務処理に関する研究も行っていくことで一致したところである。

合併問題については、伊奈町のアンケート調査結果を聞いた上で議会とも協議し、また市民の声を聞きながら今後の対応を検討していきたい。

### 同和对策事業の終結を

#### 問

国は特別措置法を平成14年3月で終結した。しかし平成14年10月24日上尾市人権施策推進懇談会は人権施策のあり方についての提言の中で、同和問題については、教育、就労、結婚の問題などで、まだ差別意識などが顕在化していると述べているが、県内では差別事例はなくなっており、国の法律に基づき同和对策事業は終結すべきであると考えているが市の考えを伺いたい。

#### 答

市では昭和47年以来同和对策総合計画年次別計画などを作成し諸施策を実施してきた。その結果、生活環境の改善をはじめとする基盤整備などは着実に成果を上げてきた。しかし教育や就労問題での課題や差別意識については結婚、就職を中心に依然として顕在化している。さらにインターネットを利用しての悪質な差別文書を流すなど

の差別事象が起きている事実もあり、市としては、これまでの成果を損なうことのないよう十分配慮し、一日も早い解決を目指し一般施策を講じている。

## 教育

### 奨学金制度の充実を

#### 問

長引く経済の低迷の影響を受けて、家庭における教育費の負担はより一層重くなっている。学生の向学心のマイナスにならないよう、例えば大学院生にも入学準備金や奨学金が必要であると考えているが、奨学金制度の充実についてどのように考えているのか伺いたい。

#### 答

現在、市入学準備金・奨学金貸付条例は、対象を高等学校等、大学または専修学校と規定しているため、大学院に対しては貸し付けの対象に含んでいない。大学院生に対する支援については、高校から大学院までを対象としている日本育英会の奨学金制度を紹介している。景気や雇用の状況は依然先行き不透明であり、教育委員会としては、奨学金制度の充実を図る必要があると考えているため、社会情勢の動向や近隣市町の状況にも注

- ・ 上尾伊奈線
- ・ 奨学金
- ・ 大学開校
- ・ 岩田 真智
  - ・ 障害者が安心して利用できる支援費制度を
  - ・ 上尾村地域に公園とふれあいの森を
  - ・ 乳幼児医療費の窓口払いをなくすこと
- ・ 鍵山 節子
  - ・ 地産地消
  - ・ 堂前 文義
    - ・ 地域経済活性化
    - ・ 道路補修
  - ・ 斉藤 隆志
    - ・ 平成15年度の予算編成
    - ・ 学校教育
    - ・ 市民と築く潤いのあるまちづくり
- ・ 畠山 稔
  - ・ 総合型地域スポーツの取り組み
  - ・ 国体リハーサル大会
  - ・ 保育所の充実
  - ・ 鴨川の河川改修
- ・ 松本 清作
  - ・ 上尾中山道東側地区第一種再開発事業のその後の経過
  - ・ 斎場の進ちょく状況
  - ・ 青少年問題
  - ・ 丸山団地人口交差点信号機設置
- ・ 伊藤 美佐子
  - ・ 国民健康保険証1人1枚カード化
  - ・ 乳幼児医療費窓口払い廃止

意しながら、奨学金の貸付額や大学院生に対する奨学金の貸し付け、また返済方法の緩和など制度の充実について検討していきたいと考えている。

### 学校の耐震補強や改修の取り組みは

**問** 学校は、これからの上尾を担っていく子供たちの教育の場を保証し、地域住民の防災拠点の役割を果たす場である。そこで、学校の耐震補強や改修の取り組みについて市長の考えを伺いたい。

**答** 市では、現在まで平方東小、西中、大石中、上平小、原市南小の耐震補強及び大規模改修工事を実施してきたところである。15年度においては、尾山台小学校の耐震補強及び大規模改修工



耐震補強及び大規模改修を行った原市南小学校

事を計画している。学校施設の耐震補強や改修は、全国レベルでの大きな課題であり、国においてもその対応に鋭意取り組んでいると聞いている。

市としても、学校の防災機能の充実強化は重要な課題であると認識している。今後、市長会などを通じて国への働きかけを行い、国の動向にも細心の注意を払いながら、財源確保に努め計画的に事業を実施し、これから10年から15年の間に全部終わらせることが課題であると考えている。

## 都市整備

### 上尾道路の着工による地域住民への安全対策は

**問** 平成14年度末より着工となる上尾道路については、日産ディーゼル工業の西側約900メートルの区間とのことだが、この区間は生活道路が横断しており、工事が始まると、地域住民に生活上の支障を来すものと思われる。大規模道路の工事に際しては安全に早く工事を終わらせ、利用者が便利でよい道路だと思えるものにしてほしいと願っている。

そこで、この工事区間の通学路などの生活道路としての安全対策について伺いたい。



上尾道路工事予定地付近

**答**

特に児童生徒の通学路と工事用道路が交差する箇所については、交通誘導員を配置し、安全を確保したい。工事現場の既存の道路については、原則として通行可能な状態にするが工事施工状況によっては一回措置などで対応する。工事用車両の通行は、大型車が通行可能な道路に限定し、また、工事現場内には工事専用道路を設置することで工事現場周辺の生活道路へ工事車両がでる限り進入しないようにしたい。

### 上尾道路の西環状線以北の整備開始の見通しは

**問**

上尾道路の西環状線以北の整備計画区域では、現在まで幅員測量も行われていない。そこで、その理由と今後の整備開始の見通しについて、市の考えを

伺いたい。

**答**

上尾道路の西環状線以北の整備については、圏央道のオオタカ問題の影響により事業が凍結している。市ではこの間、地元からの事業の早期実施に関する要望を受けて、関東地方整備局及び大宮国道工事事務所へ、また上尾道路建設促進期成同盟会として国土交通省などに対し、早期の事業促進について要望を行ってきた。同時に市によるオオタカの調査が完了していることから、上尾道路のオオタカ対策については圏央道とは切り離して早急に検討するよう再三提言してきたが、実現には至っていない。今後、県、市で構成する上尾道路事業連絡会において諸問題の解決に向けて協議検討し、早期解決が図られるよう引き続き努力していきたい。

### 市道の管理補修の現状は

**問**

最近市内の道路で、亀裂のほか、段差があったり、横断歩道の線が消えていたり、あるいは歩道の街路樹の根が飛び出しているなどの状態が特に目につくようになった。そこで市道の管理補修の現状について伺いたい。

**答**

道路状況の情報収集は、市民からの通報や郵便局員による情報提供、市職員による道

- ・ 障害児をとりまく課題
- ・ 多目的スポーツ広場設置
- 熊谷 昇
- ・ 葬祭事業
- ・ 市駐車場の有効利用
- 田中 有由
- ・ 新年度予算
- ・ 不況対策
- ・ 区画整理の進ちょく状況
- 救急救命対策
- 森島 岐代子
- ・ 学校施設の改築・改修
- 大出 武司
- ・ 2003年度の予算編成
- 本田 哲夫
- ・ 都市宣言の理念が生かされた市政運営
- ・ 上尾伊奈広域行政の取り組み
- 通称第二産業道路の事業進ちょく状況

### ☆詳しくは会議録やインターネットで

市議会では、定例会や臨時会ごとに「上尾市議会会議録」を発行しています。議案の審議内容や一般質問の内容など詳しくお知りになりたい人は、議会事務局、図書館、各支所・出張所、情報公開コーナーなどで閲覧できます。

⇒議会事務局 ☎775 - 9467

路パトロールなどによって行っている。緊急に修繕工事が必要と思われる箇所については、その都度実施している。また、舗装が広範囲にわたって傷んでいる路線については年度当初路線別に予算計上をし、計画的に修繕工事を実施している。

なお、小敷谷吉田通り線などの幹線道路では供用開始後相当長い年月がたち、頻繁な交通量などにより舗装が傷んできているのが現状である。したがって、過去幾度となく修繕した経過もあるが、今後についても緊急修繕工事と計画的に取り組む工事とに分けて順次実施していきたい。

### 大谷地区のまちづくりの現状と今後の取り組みは

**問** 大谷地区では、市街化区域や調整区域、農振地域にわたり面的整備を目指したまちづくりが進められている。そこで、その現状と今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 大谷地区の市街化区域による面的整備を計画している。推進中の地区については、昨今の厳しい経済情勢の中ではあるが、快適で住みよいまちづくりを目指して事業計画や資金計画などを徹底してスリム化し、関係住民の負担

軽減を図る方向で研究を重ねている。今後は、「自然と住環境の調和のとれたいきいきと暮らせるまち大谷」の実現に向けて地域住民と話し合いを十分重ねていきたい。

また、市街化調整区域の整備については、平成8年に大谷南部まちづくり計画を作成した。この計画を策定する段階から戸崎地区にまちづくり協議会が設立され、「自然と調和した緑豊かなまちづくり」を基本的な考え方としてまちづくりを進めている。

### 区画整理事業の進捗状況は

**問** 土地区画整理事業は、都市基盤整備の基本であるが、昨今の土地価格の下落に伴い、全国的にも事業の実態は厳しさを増している。そこで、本市の各土地区画整理組合の事業の進捗状況及び今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 平成14年度末の各土地区画整理組合の事業の進捗率は、小泉が66%、大谷北部第二が18・7%、原市北部第二が84%、上平第三が80%、原新町が35・2%、町谷第一が15・6%、上平塚が84%、瓦葺東部が25・1%となっている。このうち上平塚土地区画整理組合については、保留地の処分も含めておおむね終了し、

平成15年度をもって完成する予定になっている。

地権者が区画整理事業について、先行きに不安を持っていることは、市として深く認識しているところである。今後とも組合事業については、財政支援や人的な支援を引き続き実施し、事業が早期に完成するように協力していきたい。

### 鴨川の洪水に対する防止対策は

**問** 昨年の7月と、9月の集中豪雨により鴨川が冠水し、多くの浸水被害が発生した。この水害の経験を無駄にすることなく鴨川の水利解析を十分行い早期に防止対策を講じるべきと思うが、市の考えを伺いたい。

**答** 根本的な解決策については、鴨川改修の将来計画である時間降雨95ミリに対応する河川断面の整備が必要となる。しかし、この断面にするには相当の年月と費用が必要となることから、浸透貯留といった対策が安全度を向上させる方法であると考え。現在、鴨川流域で小泉及び大谷北部第二の土地区画整理事業が進められている。それぞれの事業において雨水の排水については一部を地下に浸透させ、それ以外は管きよにて調整池に集水した後、鴨川へ放流する計画になっている。こ



集中豪雨による浸水被害が発生した鴨川

## 環境・産業

### 地産地消の取り組みは

**問** 新鮮な野菜などを給食に導入したり、空いている農地に花の種をまいて、コスモスやヒマワリを咲かせたり、朝市や夕市などで市民が安心、安全な食品を身近に消費できる、地産地消に取り組むことは、児童の健康の促進や緑の保全、地域経済の活性化

に大いに効果があると思うが、見解を伺いたい。

**答** 野菜などの農産物を市民から信頼される地場野菜生産として取り組み、朝市、夕市などの開催を踏まえ、学校給食に今以上に供給拡大することに関しては、児童の健康促進をはじめ緑の保全や農家の活性化につながると考えている。

しかし、農業を取り巻く環境は、都市近郊農業を営んでいる中で、都市化の進行、就業の多様化などに伴い、年々農家戸数、農地面積などが減少している。また、農業従事者の高齢化や後継者不足などにより、厳しい状況となっている。今後農家の意向、生産体制、休耕地の把握などに努めるとともに、国、県、JAなどの関係機関と協議しながら、検討していきたい。

### 高校卒業者の就職状況は

**問** 長引く不況と大手企業の大規模なリストラなどにより、高校生の就職難は深刻である。そこで、市内における高校生の就職状況を伺いたい。

また、学校が学生に対して1人につき1社しか推薦しない、企業は学校推薦のない学生は基本的に採用しないという1人1社制について伺いたい。

**答** 市内高校生の中で就職を希望する人数は236人で、このうち就職の決定した人は、3月始めて208人となっている。市内6校の高校には総数で2,000社近い企業の求人があったが、企業側が求める人材と求職者の希望職種とが一致しないことや、若者の就職に対する意識や価値観の変化などにより、就職内定率は88.1%となっている。

また、高校生の就職希望者が就職活動できる企業数が1社に限られ、かけ持ちできない制度が続いているが、平成15年10月から就職活動可能な企業数を2社にする予定であることを大宮公共職業安定所から聞いている。

### 丸山団地入り口交差点に信号機の設置を

**問** 丸山団地入り口交差点は交通事故が多発しており大変危険である。地域住民の安全を守るため信号機設置が望まれているが、市としてどのような対処をしているのか伺いたい。

**答** 県営丸山団地のすぐ南側に位置する変則十字路のこの交差点は、朝晩はもとより日中においても大変交通量の多い交差点である。事故も多発しており大変危険なため平成9年12月に地域の住民から信号機設置の要望書が

出され、市の要望書も添えて上尾警察署に提出した。しかし、その後も毎年強く要望しているが実現に至っていない。

そこで市としては、「カーブミラーの増設や、「交差点注意」などの路面標示を施し、定期的な現地調査を実施していきたい。そして、地域住民の安全確保を第一に考え、円滑な交通の流れを確保することにも注視しながら、上尾警察署や県道管理者の大宮土木事務所とより一層の連携を図りながら交通安全の向上に努めたい。



信号機設置が望まれる丸山団地入り口交差点

### 福祉・保健

#### 国民健康保険証のカード化は

**問** 健康保険法施行規則等の一部を改正する省令が施行され、保険証は1人1枚のカード様式として交付できるよう改正さ

れた。本市での早期導入を望むがカード化についての取り組みについて伺いたい。

**答** 被保険者証については、国民健康保険法施行規則第6条の規定により平成13年4月から原則として1人1枚のカード様式とすることとされているが、被保険者証の更新時期や保険者の財政状況などを考慮して、附則において当分の間従前の様式による被保険者証を世帯単位で交付することができるとされている。

上尾市においては、新国保システムが平成12年度から稼働開始になったこと、またコンピュータ端末等周辺機器が平成13年5月から更新されたこと、さらにIC化するには関係機関との環境が整っていないことや使い勝手の心配もあり、従来の様式により被保険者証の交付を行っている。

今後、国保財政の状況やコンピュータ周辺機器の更新時期、関係機関相互のIC基盤整備の進捗よく状況、さらに他の保険者の動向などを踏まえつつ、被保険者の利便性の向上を図るため検討をしていきたい。

#### 乳幼児医療費の窓口払いをなくすための取り組みは

**問** 乳幼児医療費の無料化、窓口払いをなくす願いは、

全国に大きく広がっている。本市においても昨年の12月議会で請願が採択されている。そこで、窓口払いの早期解消に向けた今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 乳幼児医療費の窓口払いをなくすことについては、平成15年度の実施に向けて、先進地の取り組み状況や事務処理方法を調査しながら検討を始めたところである。当面は市内の医療機関に限って実施することとし、事務手続き、事務処理方法について協議を進めながら、電算処理システムの見直し、テスト稼働など事務処理体制を整えていきたいと考えている。こうした検討作業や手続きを進め、受給者や医療機関に対し、高額療養費や家族療養費付加給付金の取り扱い方法も含めて周知し、実施の時期については9月ごろを目標に事務を進めていきたいと考えている。

#### 保育所待機児の状況及び解消対策は

**問** 女性の社会参加、経済状況などから、保育所への入所希望が増え続けている。そこで、保育所の待機児の状況や、その解消対策について、市の方針を伺いたい。

**答** 4月1日からの保育所への入所申請は531人で、



待機児の解消対策が求められている(小敷谷保育所)

このうち入所できる児童が323人、待機児童が61人、保留児が147人となっている。この待機児の解消については、公立保育所の関係では、老朽化した保育所の建て替えに合わせた低年齢児の受け入れ枠の拡充を図りたいと考えている。民間保育所については、現在家庭保育室として運営している認可施設の白ばら学園が、来年(平成15年)度社会福祉法人として定員60人の保育所を新設する予定となっており、市としても、その建設費補助など積極的に支援していきたいと考えている。

また、待機児童の90%以上が低年齢児であることから、市と委託契約を結んでいる家庭保育室との連携が重要であり、引き続き委託料の拡充にも努めていきたい。当面する待機児童の解消策については公立・民間保育所、家庭保育室、幼稚園などの連携の中で対応したいと考えている。

傍聴席からひとこと



かどわき いたる  
門脇 格さん  
(上・67歳)

議会の傍聴には4～5回来ています。議員さんは、ポイントをつかんで質問していると思いますが、一部地域のことだけでなく、市全体を考え、市民の立場にたった質問をしてほしいと思います。そして、障害者の知人がいますので、安心・安全な生活を送れるよう福祉の充実したまちづくりについて一番に考えてほしいと思います。

今日は母の介護保険の手続きで市役所に来たので傍聴してみました。執行部に具体的な答弁を求めているのに抽象的、一般的な答弁が多いですね。今、医療保険制度や国保税の払えない人のことなどが問題になっていますが、命にかかわることなので弱者にしわ寄せがないようにしてほしいです。議会でのやり取りは自分の知らないことも多く参考になりました。



かわさき きょうこ  
川崎 共子さん  
(上・53歳)

編集  
後記

“ピカピカの1年生”が真新しい服と大きなランドセルを身にまとって通学している姿は、大変まぶしく見えます。桜満開の中で行われた今年の入学式では、緊張した面持ちで目をキラキラ輝かせながら校長先生の話に聞き入っている光景がとても印象的でした。この様子を昔日の自分の姿に重ね合わせてみたとき、同じように感動した記憶とともに誤った行動を厳しく指導していただいた近所の人たちに対する感謝の気持ちが鮮やかによみがえります。地域の教育力の低下が叫ばれている今、1年生の子供たちを見るたびに、地域の私たちがもっと気を配り善悪のけじめの大切さを教えていく責任を痛感しています。(畠山)

～議会報編集委員～

斉藤 隆志、野本 順一、田中元三郎、矢部 勝巳、伊藤美佐子、畠山 稔、岩田 真智、西村テル子



特別養護老人ホームパストーン浅間台を現地調査する福祉消防常任委員会

委員会活動

H15.1.16 H15.4.15

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	3.10 3.11 3.19	●3月定例会提出議案12件、請願1件を審査
文教経済常任委員会	3.12 3.13	●斎場施設建設事業個所、瓦葺中学校環境整備個所、原市南小学校大規模改造工事個所を現地調査後、3月定例会提出議案7件、請願2件を審査
建設水道常任委員会	3.10 3.11	●吉丁目地内東西連絡地下横断道路整備個所を現地調査後、3月定例会提出議案15件を審査
福祉消防常任委員会	3.12 3.13 3.27	●特別養護老人ホームパストーン浅間台を現地調査後、3月定例会提出議案16件、請願3件を審査
議会運営委員会		●議会運営及び議会活性化について協議(協議回数7回)
政治倫理条例調査検討委員会	2.26 3.26 3.31	●市の請負に関する順守事項について、及び今後の委員会の進め方について協議
議会報編集委員会	1.20 3.27	●「あげお議会だよりNo.119」の内容について協議 ●「あげお議会だよりNo.120」の内容について協議

意見書14件を原案可決

3月7日及び定例会最終日の28日、議員提出議案として意見書16件を提出し、14件を可決、2件を否決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

- イラク問題の平和的解決を求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、外務大臣、衆議院議長、参議院議長
- WTO農業交渉等に関する意見書**  
提出先 内閣総理大臣、農林水産大臣、衆議院議長、参議院議長
- 小児救急医療体制の早急な確立を求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、埼玉県知事、衆議院議長、参議院議長
- 地域における雇用対策の拡充強化を求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長
- 少人数学級の早期実現を求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、衆議院議長、参議院議長
- ILO第175号条約及びILO第111号条約の早期批准を求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長
- パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備と均等待遇を求める意見書**

- 提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長
- 地方交付税に関する意見書**  
提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、衆議院議長、参議院議長
- 国から地方への税源移譲に関する意見書**  
提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、衆議院議長、参議院議長
- 金融機関の中小企業向け貸し出し拡充及び総合的な中小企業政策推進に関する意見書**  
提出先 内閣総理大臣、経済産業大臣、経済財政金融大臣、衆議院議長、参議院議長
- 基礎年金の国庫負担割合の引き上げを求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長
- 「個人情報の保護に関する法律案」に関する意見書**  
提出先 内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、衆議院議長、参議院議長
- 誰もが安心して利用できる介護保険制度にするため国庫負担の増額を求める意見書**  
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長
- 国際紛争等の平和的解決に貢献する基本姿勢の堅持を求める平和的意見書**  
提出先 内閣総理大臣、外務大臣、衆議院議長、参議院議長

\* 次回の6月定例会は、6月5日に開会の予定です。

傍聴など詳しくは、議会事務局 ☎775-9467へお問い合わせください。

上尾市議会ホームページアドレス

<http://www.gikai.ageo.saitama.jp>

開会中は、本会議のテレビ中継を市役所1階でご覧いただけます。